

音楽の楽しさを体験

楽器体験講座開催



4月20日、楽器体験講座が町民センターで行なわれ、小学3・4年生を中心に23名の子供たちが参加しました。楽器体験講座は、子供たちに楽器にふれる機会を提供し、音楽をより身近に感じ、音楽の楽しさや素晴しさを知つてもらおうと行なわれているもので、今年は全12回予定されています。

講師は、軽音楽愛好会ブルーホースとジュニアジャズの卒業生の皆さんで、この日も、子供たちに楽器を演奏することの楽しさや演奏の仕方などを教えていただきました。

体験講座で用意した楽器は管楽器や打楽器など6種類。子供たちも初めてふれることができ、樂器に興味津々で、演奏方法などを教えてもらうと、早速樂器をさわって楽しそうに音を出していました。

新冠町長当選証書付与式

小竹町長2回目の当選



4月14日、新冠町役場で新冠町長当選証書付与式が行なわれ、2回目の当選を果たした現職の小竹町長に山藤雄一新冠町選挙管理委員会委員長より、当選証書が授与されました。

今回の選挙では、新ひだか町との合併問題に端を発し、町長をインターネットで公募するといつた動きも見られましたが、最終的には、自立を訴えていた小竹町長の無投票での当選となりました。

4月24日、朝日小学校（松本昇校長）で初めての英語の授業が行なわれ、子供たちは小学校の授業で初めて英語を学びました。これは、新学習指導要領にそつて今年から英語を授業に取り入れることとなつたためで、小学5・6年生から英語を勉強していきます。

この日、朝日小学校で英語の授業が行なわれたのは、5年生のクラス。英語指導助手として中学校などで英語を取り入れることとなつたためで、小学5・6年生から英語を勉強していきます。



また、この日は授業参観日で、保護者の皆さんも授業を見学。最後は子供たちと一緒にゲームに参加して楽しんでいました。

レッツ イングリッシュ!!

朝日小学校

未来の判官館へ

新冠ライオンズクラブ

新冠ライオンズクラブ（芳住革二会長・会員37名）では、森の再生事業として判官館にどんぐりの木（ミズナラ）を植える「どんぐりの森作戦」を平成7年から毎年実施してきました。

この種から植えたミズナラ400本程が成長し、早い木は3メートルを超えるほど大きくなりました。そこで、4月18日、ライオンズクラブの皆さん総出でミズナラの間引きと移植作業を行い、40本程のミズナラを判官館の閑散林空地に移植しました。ミズナラは根が深いため、移植のための穴掘りも大変な作業となりましたが、成長を楽しみにして移植作業は終わりました。



判官館には樹齢数百年を超えるミズナラの大木があり、その昔、新冠御料牧場の牧柵にも使われていた新冠とともに縁のあるふるさとの木です。何十年、何百年後も、このミズナラが新冠の人たちのふるさとの木であつて欲しいと思います。

西泊津ヒルズパークオープン

4月22日、西泊津ヒルズパークパークゴルフ場がオープンし、待ちに待ったパークゴルフシーズンが到來しました。

オープン初日は、あいにくの雨模様となりましたが、この日を待ちわびたパークゴルフ愛好家の皆さんが大勢来場したそうです。



ヒルズパークパークゴルフ場は、起伏のあるコースや林間コースなどコースが多彩で、誰でも楽しめるコースです。11月中旬まで営業しています。

交通安全青空教室開催 朝日小学校

まちの話



4月28日、朝日小学校で交通安全青空教室が開催され、自転車を使って交通安全や交通ルールについて勉強しました。

青空教室では、先生方はもちろん、新冠町交通安全推進委員会の皆さんや泉駐在所の高橋所長の指導のもと、自転車で横断歩道を渡るときのルールや渡り方などを教わりました。

交通安全を呼び掛け 人の波作戦



4月6日、春の全国交通安全運動の一環として、レコード館前の国道沿いで人の波作戦が実施されました。老人クラブやライオンズクラブの皆さんをはじめ、商工会や役場などから250人が参加し、黄色い小旗を振りながら、道行くドライバーにシートベルトの着用やスピードダウンなど交通安全を呼びかけました。